

## NY マーケットレポート (2017年4月6日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が市場予想に反して減少となり、2月24日の週以来の低水準に改善したが、為替市場での反応は限定的となった。その後は、株価や原油価格の上昇を受けて、ドル円・クロス円は上昇する場面もあったが、米中首脳会談や米雇用統計の発表を控えて様子見ムードも強く、上値の重い動きとなった。特に、米中首脳会談では、貿易や為替、北朝鮮問題をめぐる意見の相違が鮮明になる可能性も懸念されており、終盤まではリスクを意識した動きが続いた。

### 2017年4月6日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.52	110.74	110.30
EUR/JPY	117.65	118.09	117.37
GBP/JPY	137.99	138.22	137.73
AUD/JPY	83.36	83.84	83.15
EUR/USD	1.0646	1.0684	1.0629

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.98	110.49
EUR/JPY	118.42	117.62
GBP/JPY	138.36	137.84
AUD/JPY	83.88	83.33
EUR/USD	1.0676	1.0644

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.76	111.14	110.67
EUR/JPY	117.88	118.33	117.85
GBP/JPY	138.07	138.72	138.03
AUD/JPY	83.56	83.91	83.46
NZD/JPY	77.19	77.46	77.17
EUR/USD	1.0643	1.0663	1.0638
AUD/USD	0.7545	0.7568	0.7539

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20662.95	+14.80
S&P500	2357.49	+4.54
NASDAQ	5878.95	+14.47
日経225 (CME)	18730	-65
トロント総合	15697.18	+54.19
ボルサ指数	49012.42	-195.19
ボベスパ指数	64222.72	-552.04

#### 4/7 経済指標スケジュール

08:30	【オーストラリア】3月AiG建設業指数
08:50	【日本】3月外貨準備高
09:00	【日本】2月毎月勤労統計[現金給与総額]
14:00	【日本】2月景気先行・一致CI指数
14:45	【スイス】3月失業率
15:00	【南アフリカ】3月外貨準備高
15:00	【ドイツ】2月貿易収支・2月経常収支
15:00	【ドイツ】2月鉱工業生産
15:45	【フランス】2月財政収支
15:45	【フランス】2月経常収支・2月貿易収支
15:45	【フランス】2月鉱工業生産
15:45	【フランス】2月製造業生産指数
16:30	【英国】3月ハリファックス住宅価格
17:30	【英国】2月製造業生産高
17:30	【英国】2月商品貿易収支
17:30	【英国】・2月鉱工業生産
21:00	【英国】3月NIESR GDP予想
21:30	【米国】3月失業率
21:30	【米国】3月非農業部門雇用者数
21:30	【米国】3月平均時給
21:30	【カナダ】3月失業率
21:30	【カナダ】3月雇用ネット変化率
22:00	【メキシコ】3月消費者物価指数
23:00	【米国】2月卸売在庫・2月卸売売上高
23:00	【カナダ】3月Ivey購買部協会指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1253.30	+4.80
NY 原油	51.70	+0.55
CMEコーン	360.75	-4.00
CBOT 大豆	941.50	-2.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.238%	1.226%
3年債	1.442%	1.432%
5年債	1.858%	1.847%
7年債	2.144%	2.135%
10年債	2.337%	2.332%
30年債	2.986%	2.981%

ドイツ10年債	0.263%	0.258%
英国10年債	1.099%	1.092%

#### 4/7 主要会議・講演・その他予定

- ・ユーロ圏財務相会合
- ・EU経済・財務相理事会 (～8日)

**NY 市場レポート**

20 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3月米チャレンジャー人員削減数(前年比) -2.0% (前回 -40.0%)



出所 : Bloomberg

**指標結果データ**

◀ チャレンジャー人員削減数 ▶

3月・・・2月・・・1月・・・12月・・・11月・・・10月  
 合計・・・43,310・・・36,957・・・45,934・・・33,627・・・26,936・・・30,740  
 前年比(%)・・・-2.0・・・-40.0・・・-38.8・・・42.4・・・-13.0・・・-39.1

東部・・・13,982・・・11,282・・・4,589・・・11,162・・・7,928・・・7,737  
 中西部・・・10,332・・・5,190・・・20,902・・・7,009・・・5,787・・・5,816  
 西部・・・14,727・・・16,310・・・12,295・・・10,895・・・11,451・・・12,733  
 南部・・・4,269・・・4,175・・・8,148・・・4,561・・・1,770・・・4,454

21 : 30

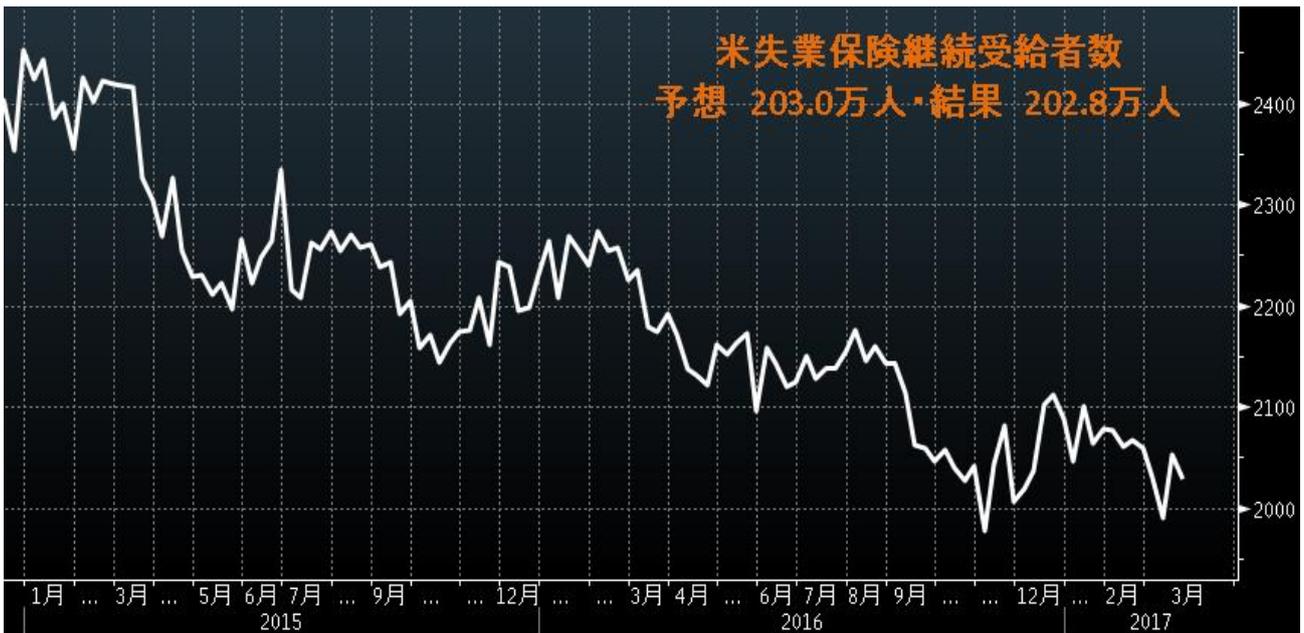
◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 23.4万件 (予想 25.0万件・前回 25.9万件)  
 前回発表の25.8万件から25.9万件に修正

米失業保険継続受給者数 202.8万人 (予想 203.0万人・前回 205.2万人)



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
17/04/01	234,000	-25,000	250,000	*****	*****
17/03/25	259,000	-2,000	254,500	2,028,000	1.5%
17/03/18	261,000	+15,000	246,500	2,052,000	1.5%
17/03/11	246,000	-6,000	243,000	1,987,000	1.4%
17/03/04	252,000	+25,000	243,500	2,025,000	1.5%
17/02/25	227,000	-20,000	239,750	2,059,000	1.5%
17/02/18	247,000	-1,000	245,500	2,057,000	1.5%
17/02/11	248,000	+11,000	246,750	2,052,000	1.5%
17/02/04	237,000	-13,000	245,000	2,071,000	1.5%

受給者数は集計が1週間遅れる

≪ 経済指標のポイント ≫

米失業保険申請件数は、前週比-2.5万件的23.4万件となり、2週連続で減少した。申請件数の4週移動平均は、前週比-4500件の25.0万件となった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-2.4万人の202.8万人となり、2週ぶりに減少した。受給者総数の4週移動平均は、前週比-7750人の202.3万人となり、2000年6月17日までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週比横ばいの1.5%だった。

21:30

≪ 経済指標の結果 ≫

2月カナダ住宅建設許可(前月比) -2.5% (予想 1.3%・前回 5.8%)  
 前回発表の5.4%から5.8%に修正



出所: Bloomberg

23:10

≪ 要人発言 ≫

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「長期低迷については心配していない」
- ・「利上げは経済の力強さを示唆している」

23:30

≪ NY 株式市場 序盤 ≫

序盤の株式市場は、小動きの展開となったが、米失業保険申請件数が減少し、雇用情勢の改善を示したことを好感して、主要株価は小動きながら堅調な動きとなっている。

≪ 欧州株式市場 ≫

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 指数は、米経済の先行きに対する慎重な見方を背景に積極的な買いが手控えられ、反落となった。一方、独 DAX 指数は、終盤にプラス圏に戻し小幅高となった。



出所：Bloomberg

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

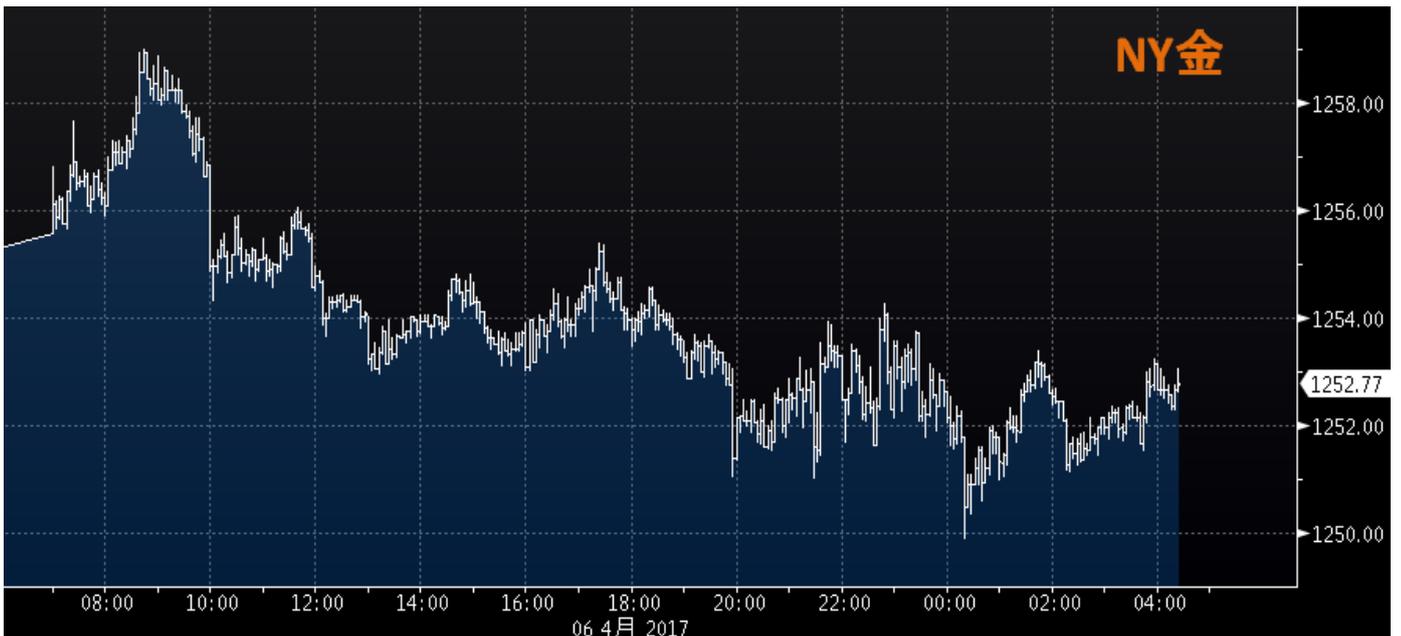
序盤のニューヨーク債券市場は、トランプ米政権の経済政策の実行が遅れることへの不安から安全資産とされる米国債が買われる一方、米雇用統計の発表を前に一旦利益を確定させる売りも出て、もみ合いの展開となった。また、米中首脳会談の内容を見極めたいとの様子見ムードも強かった。

午前の利回りは、30年債が3.00%（前日2.99%）、10年債が2.35%（2.34%）、7年債が2.15%（2.14%）、5年債が1.86%（1.85%）、3年債が1.45%（1.44%）、2年債が1.24%（1.24%）。

◀ NY 金市場 ▶

NY金は、中心限月が前日比4.80ドル高の1オンス=1253.30ドルで取引を終了した。

NY金は、トランプ米政権による税制改革の早期実現は難しいとの見方を背景に、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。ただ、米中首脳会談や米雇用統計の発表を控えて様子見気分も強く、値動きは限定的だった。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.55 ドル高の 1 バレル=51.70 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米国内の製油所の稼働率が上昇していることから、原油の需要が今後増加するとの期待を背景に堅調な動きが続いた。終値ベースでは、3月上旬以来約 1 ヶ月ぶりの高値水準となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、序盤は小動きの展開となったが、米失業保険申請件数が減少し、雇用情勢の改善が示されたことを好感して、主要株価は小動きながら堅調な動きとなった。ただ、米中首脳会談を控えて、北朝鮮問題などに対する懸念もあり、上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は、一時前日比 98 ドル高まで上昇したものの、引けにかけては上げ幅を縮小する動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用関連の経済指標が良好な結果となったものの、反応は限定的となった。その後、堅調な株価や米債券利回りの上昇などを受けて、ドル円・クロス円は一時上昇する場面もあったが、米中首脳会談や米雇用統計の発表を控えて様子見ムードも強く、引けにかけて上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。